

## 第234回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2010年10月28日(木) 13:00~17:45

会 場 株式会社日立製作所 秋葉原ダイビル 18階大会議室

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号 TEL:03-3258-1111

交通: JR 総武線、山手線、京浜東北線 秋葉原駅下車(電気街口) 徒歩約1分

地下鉄銀座線 末広町駅下車、日比谷線 秋葉原駅下車 徒歩約5分

つくばエクスプレス 秋葉原駅下車 徒歩約5分

( <http://www.hitachi.co.jp/about/corporate/location/head/index.html> )

### 開催趣旨

今なお液体クロマトグラフィーの研究者や各メーカーから分離のメカニズムに関する考察が報告されています。基礎理論的なものから実験データに基づく現象解析的なものまで、逆相クロマトグラフィーに限らず各種分離機構の最新情報を共有したいと思います。日頃の分離課題に取り組む場面でも、分析法の開発、カラムや移動相の選択、グラジエント溶離法の検討などに活かせるよう多方面からご講演いただきます。

講演主題 クロマトグラフィー分離のメカニズム集

講演 講演主題概説(オーガナイザー)(13:00~13:05)

(株)日立ハイテクノロジーズ 伊藤正人

1. 化学修飾型シリカ固定相と水 - 有機溶媒混合移動相を用いるクロマトグラフィー系の考察(13:05~13:50) (ジーエルサイエンス(株)) 田中信男

2. イオン交換+逆相のMixed-Mode分離メカニズムについて(13:50~14:15)

(日本ダイオネクス(株)) 大河原正光

3. 有機溶媒と保持時間の関係からHILICとRPLCの分離メカニズムの考察(14:15~14:40)

(株)島津製作所 吉田達成

4. LaChromUltraにおける高速化の側面と高分離化の側面の検討(14:40~15:05)

(株)日立ハイテクノロジーズ 伊藤正人

休憩(15:05~15:20)

5. 逆相固定相のアルキル基の状態について: 水移動相での分離挙動からテトラヒドロフラン移動相を用いた場合の考察(15:20~16:05)

(株)クロマニックテクノロジーズ 長江徳和

6. 超臨界流体クロマトグラフィーにおける分離挙動について(16:05~16:30)

(日本分光(株)) 坊之下雅夫

7. 電気クロマトグラフィーにおける分離挙動について(16:30~17:15)

(名古屋工業大学大学院工学研究科) 北川慎也

8. 総括: 「分離メカニズム」(17:15~17:45) (東京理科大学薬学部) 中村 洋

カタログ展示 1小間5,000円(場所・スペースは運営委員に一任させていただきます。)

参加費 LC研究懇談会会員: 1,000円, 協賛学会会員(日本分析化学会含む): 3,000円, その他: 4,000円, 学生: 500円(参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交換会を開催します(会費3,000円)。希望者は必ず前もってお申し込みください(参加費は当日申し受けます)。

申込方法 参加希望者は、同封の参加申込書にご記入のうえ FAX または同内容を Eメールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm\_tanaka@jsac.or.jp]

